施主様用

UQ008

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

ステンレス製品の取扱いに際してのご注意とお願い

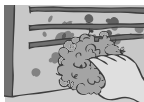
もくじ

1.ステンレスの錆について ……………………1
2.ステンレス商品の汚れ、錆の程度と清掃方法…1
3.清掃回数の目安………………………………1

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

オプション

補修用塗料錆落とし洗浄コート剤（ステンレス用）があります。目的に合わせてご利用ください。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UQ008_201210E

1　ステンレスの錆について

お願い

●ステンレスは、鉄やアルミより耐食性がすぐれており、錆にくい素材ですが設置場所や使用環境の影響により表面に錆が発生することがあります。主に、建設工事や車両の走行の際に飛散する土・ほこり・鉄粉などや、近隣に鉄道がある、または近隣の家庭や農家で薬剤を散布する場合、自動車の排気ガス、湾岸地帯の潮風などが原因で、これらの影響が大きいと錆の発生が早くなります。ステンレス本来の美感を維持していただく為には日頃のお手入れが必要です。
●錆が発生した場合は早期に対処することが大事です。早い段階であれば家庭用の中性洗剤などで容易にメンテナンスできます。

2　ステンレス商品の汚れ、錆の程度と清掃方法

状況		用具および洗剤	清掃方法
汚れ	汚れが軽い場合	○やわらかい布と水	水で濡らした布でふいた後、からぶきしてください。
	手あかなどの汚れの場合	○スポンジまたはやわらかい布 ○中性洗剤(注1) ○ステンレス用清掃溶液 ○有機溶剤 （アルコール・ベンジン・アセトンなど）	スポンジまたは布に中性洗剤をつけてふき取ってください。 きれいに除去できない場合は、市販のステンレス用清掃溶液か有機溶剤(アルコール・ベンジン・アセトンなど)を使用してください。
錆	鉄粉や潮風による点状の錆の場合	○スポンジまたはやわらかい布またはステンレスたわし ○中性洗剤(注1) ○炭酸カルシウム （200メッシュ以下）やみがき粉（300メッシュ）	スポンジや布またはステンレスたわしに中性洗剤をつけてふき取ってください。 きれいに除去できない場合は、炭酸カルシウムやみがき粉などでこすり取ってください。 「錆落とし洗浄コート剤」または、市販のステンレス用清掃溶液でも効果があります。
	黄褐色の錆が固着している場合	○やわらかい布 ○硝酸（15%希釈液）	硝酸の15%の希釈液でふき取ってください。 「錆落とし洗浄コート剤」または、市販のステンレス用清掃溶液でも効果があります。

(注1)… 例えばママレモン・チャーミーグリーン(ライオン)、ファミリーフレッシュ・モア(花王)の1～2%水溶液

ステンレス商品のお手入れの注意

●いずれの場合も、必ず十分に水ぶきをして、薬品などが残らないようにしてください。放置しておくと錆の原因になります。
●あらかじめ部分的に"ためしぶき"をして、汚れや錆の落ち具合を確認してください。
●スポンジ、ブラシなどを使用する場合は、必ずステンレスの研磨目にそって平行に、均一に力をいれてください。
●目のあらいクレンザー、紙やすり、スチールウールなどの使用はさけてください。
●汚れの拭き取りには、布やスポンジなどの柔らかいものを使用し、金属製ブラシや金ベラは使用しないでください。
●小石や砂などが付着したままこすらないでください。ステンレス表面にキズがつく場合があります。

3　清掃回数の目安

状況・場所	理　由	お手入れ時期
錆発生直後	錆が広がるのを防ぐため	錆が発生したらすぐ
一般地域	ー	年3～4回程度
海岸地帯・工業地帯・火山灰や農薬融雪剤散布の影響を受けることがある地域	一般地域に比べ錆が発生しやすい環境のため	年4回以上
雨がかかりにくい部分	大気中の錆の原因になるものが、流されず付着したままになるため	年4回以上
台風通過後	大気中の錆の原因になるものや塩分などが付着しているため	台風通過直後

補 足

●お手入れ回数はあくまでも目安です。
●お手入れは定期的に行なってください。汚れを放置すると表面の状態に悪い影響を与えることがあります。

ーお客様相談センターー
0120-126-001

株式会社 LIXIL

LYG604182D
201102B_1001
201210E_1001